

教科名 科目名	単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
英語	2	1年 プログレッシブ	必修	be English Logic and Expression I smart いわずな書店	
論理・表現 I					

学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 単語や基本的な文法事項を理解し、日常的・社会的場面など様々な状況に応じて他者と英語でコミュニケーションをとることができるよう、思考力・判断力・表現力を養う。 ・ 身につけた技能を用い、様々な状況に応じて適切な手法を交えながら他者と話したり、他者へ向けて発表したりすることができる。(話すこと[やりとり・発表]) ・ 学習事項を踏まえ、書き言葉で自分の意見を他者に発信することができる。(書くこと)
評価の 観点・規準	<p>「知識・技能」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各単元における文法事項を理解している。 ・ 学習した表現方法や文法を用いて、日常生活や社会で起こっていることに関して聴き手を意識して自分の言葉で相手に伝える技術が身についている。
	<p>「思考・判断・表現」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 状況に応じて書き言葉や話し言葉を適切に用い、聴き手を意識した表現で相手に伝えている。 ・ 様々な場面に合わせて必要な情報を整理し、論理的に表現している。 ・ 他者とのやりとりにおいて、相手の発言を理解した上で考え、発信することができる。
	<p>「主体的に学習に取り組む態度」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 言語活動において積極的に相手を理解しようとする姿勢が見られる。 ・ 自分の持ち合わせる語彙で相手に伝えようとする姿勢が見られる。 ・ ペア・グループワークの場で積極的に活動している。
評価の方法	<p>「知識・技能」</p> 定期考査における基本問題や小テストで評価する。
	<p>「思考・判断・表現」</p> Lesson毎に行うエッセイ課題や簡単なスピーキング課題で評価する。
	<p>「主体的に学習に取り組む態度」</p> ペア活動やグループ活動などの授業への取り組みを見て意志的な側面を評価する。

学期	学習計画および内容
1 学期	Introduction「やりとり・発表・書くためのウォーミングアップ」(語順・文の種類・文のつなぎ方) 1st Zone「自分のことについてや身近な人のことを話す」 Lesson1～Lesson5 (時制) 中間テスト
	2nd Zone「日々の生活のことを話す」 Lesson6～Lesson8 (助動詞) Lesson9 (受動態) 期末テスト
2 学期	3rd Zone「したいことやしていることを話す」 Lesson10～Lesson12 (不定詞) Lesson 13 (動名詞) Lesson 14～15(分詞) 中間テスト
	4th Zone「説明する・自分の考えを話す」 Lesson16～Lesson17 (関係代名詞) Lesson18 (関係副詞) Lesson19～Lesson20 (比較) 期末テスト
3 学期	5th Zone「これからの自分や社会のことを話す」 Lesson21 (仮定法) Lesson22 (接続詞) Lesson23 (that説) 学年末テスト

備考 ・ 履修条件 ・ 注意事項 等	
-----------------------------	--